

三ポリシー	機械工学科	ナノサイエンス学科	建築学科	宇宙航空システム工学科	情報学科	生物生命工学科	応用微生物工学科	応用生命科学科	美術学科	デザイン学科	薬学科
「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアデザイン能力」等の基礎的・汎用的能力を身につけ、それらを実践できるもの											
"ディプロマ・ポリシー (全学共通教養科目)"	"本学科は、本学の教育理念である「いのちとくらし」に関する高度な専門性を有する人材育成に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。	"本学科は、本学の教育理念に沿ったカリキュラムを実践し、厳格な成績評価により卒業要件を満足した次の能力を有するものに学士(工学)の学位を授与します。
	【知識・理解】 優れた実践力を有する機械エンジニアになるために、広い視野と社会人基礎力、機械工学に関する基本的な専門知識を身につけたもの。	【知識・理解】 ・社会の多種多様な問題を解決するために必要な課題発見・問題解決能力を身につけたもの。	【知識・理解】 ・建築が有する普遍的課題に対する基礎的知識と技術体系及びそれに基づく思考力を身につけたもの。	【知識・理解】 社会人として相応しい豊かな人間性と倫理観を身につけたもの。	【知識・理解】 ・情報・電気・電子・通信および地域創生分野における専門知識と技術を有し、国際社会あるいは地域社会の様々な課題を発見し、解決できる能力を身につけたもの。	【知識・理解】 「いのちとくらし」の諸分野で人類社会に貢献できる豊かな人間性と倫理性、さらに国際的な視点を身につけたもの。	【知識・理解】 バイオテクノロジーに関する専門知識と技術を有し、それを総合的に応用する能力を有するもの。	【知識・理解】 ・優れた実践力をもつ生命科学の専門家となりうる、生命科学に関する基本的な専門知識を身につけたもの。	【知識・理解】 造形活動や芸術文化研究における専門家として、基礎的技術や専門的知識を総合的に身につけたもの。	【知識・理解】 優れた実践力を有するデザインの専門家になるため、デザインに関する基本的な専門知識を身につけたもの。	【知識・理解】 ・薬剤師としての高度な知識を修得したもの。
"ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)"	【汎用的技能】 国内外の様々な社会問題に対し、工学的素養と機械工学の専門知識ならびに機械製図やCADなどの技術開発・設計に必要な汎用的技能を活かし、積極的に課題発見し、論理的に課題解決する能力を身につけたもの。	【汎用的技能】 ・ナノサイエンス分野において応用力を有する専門家になるため、汎用的基礎力と専門能力を身につけたもの。	【汎用的技能】 ・今後社会で求められる建築の課題に対する専門的知識と技術体系及びそれに基づく分析・判断力及び応用力を身につけたもの。	【汎用的技能】 航空宇宙分野と広範な関連分野を支える専門家になるため、汎用的基礎力、基本的な専門知識、さらに総合工学的視点を身につけたもの。	【汎用的技能】 ・情報・電気・電子・通信および地域創生分野において、分析・判断力やコミュニケーション能力、デザイン能力などの汎用的な能力を身につけたもの。	【汎用的技能】 生物工学・生命科学の専門分野で技術者・専門家としての専門知識と技術を身につけ、それらを総合的に活用できるもの。	【汎用的技能】 国際的な視野とコミュニケーション能力を有するもの。	【汎用的技能】 ・持続可能な人類社会の構築に貢献できる社会人として相応しい豊かな人間性と汎用的基礎力、論理的思考能力、さらに国際的な視点を身につけたもの。	【汎用的技能】 造形活動や芸術文化研究を通して培った汎用的造形力や論理的思考力、国際的視点、さらに豊かな感性や高い倫理観を有し、人間社会の構築や発展に持続的に貢献できるもの。	【汎用的技能】 社会の様々な問題を解決するため、汎用的基礎力・課題発見力・問題解決能力を身につけたもの。	【汎用的技能】 ・科学的思考にもとづく問題発見・解決能力を有するもの。
	【態度・志向性】 社会の持続的発展に貢献できるエンジニアになるために必要な豊かな人間性と高い倫理観を身につけたもの。"	【態度・志向性】 ・社会人として相応しい豊かな人間性と責任感、倫理観を身につけたもの。"	【態度・志向性】 ・建築を志す者の責務として、社会に対する責任を自覚した倫理観と豊かな人間性を身につけたもの。"	【態度・志向性】 社会の様々な問題を工学的に解明するため、課題発見・実践的問題解決能力を身につけたもの。"	【態度・志向性】 ・技術者としての高い倫理観と自己管理能力を持ち、チームワークと実践力を身につけたもの。"	【態度・志向性】 論理的思考力・豊かな発想力を身につけ、専門分野の課題を解決でき、さらに独自に新たな課題を見だし、それに取り組み、柔軟に解決できる能力を持ったもの。"	【態度・志向性】 論理的思考力・豊かな発想力を身につけ、専門分野の課題を解決でき、さらに独自に新たな課題を見出し、解決できる能力を身につけたもの。"	【態度・志向性】 ・人類社会の様々な問題に対し、高い倫理観と生命科学の専門知識を活かし、自ら課題を見出し、解決できる能力を身につけたもの。"	【態度・志向性】 人間社会のさまざまな問題や課題を、身につけた専門的技術や知識、高い倫理観を活かして解決することで、未来の文化形成に寄与できるもの。"	【態度・志向性】 社会人として相応しい豊かな人間性と倫理観を身につけたもの。"	【態度・志向性】 ・医療人としての豊かな人間性と高い倫理観を身につけたもの。 ・地域の人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献できるもの。"
	"本学科は、ディプロマポリシーに掲げる幅広い教養と機械工学の専門知識を身につけて実社会で活躍できるように、次の実施方針でカリキュラムを編成します。	"本学科は、幅広い教養と建築の専門知識を身につけて実社会で活躍できるように、次の実施方針でカリキュラムを編成します。	"本学科は、多くの人の力を結集してより軽くより速い物をつくり、これを安全に維持・運用することのできる人材育成のために、次のような方針でカリキュラムを編成します。	"本学科は、本学の教育理念に沿って、次の実施方針でカリキュラムを編成します。	"本学科は、人々の「いのちとくらし」を支える生物工学・生命科学の分野で活躍できるスペシャリストを養成するため、次のようにカリキュラムを展開します。	"本学科は、幅広い教養、生命科学の専門知識、および基礎的研究能力を身につけて実社会で活躍できる人材の育成を目指します。そのため、次の実施方針でカリキュラムを編成します。	"本学科は、幅広い教養、生命科学の専門知識、および基礎的研究能力を身につけて実社会で活躍できる人材の育成を目指します。そのため、次の実施方針でカリキュラムを編成します。	"本学科は、本学の教育理念に沿って、次の実施方針でカリキュラムを編成します。	"本学科は、幅広い教養とデザインの専門知識を身につけて実社会で活躍できるように次の実施方針でカリキュラムを編成します。	"本学科は、本学の教育理念および学部教育研究上の目的に沿って、次の実施方針でカリキュラムを編成します。	
カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)	・機械エンジニアとして相応しい人間性と倫理観を養うため、動機付けを含む導入教育、教養および倫理教育、キャリア教育を体系的に継続して行います。  ・様々な工学分野の課題に挑戦できる幅広い能力を涵養するため、専門科目とともに専門基礎科目を充実させ、基礎から応用へとつながる効果的な教育を展開します。また、初年次教育を充実させ、社会における機械技術者の役割および必要性についてのグループ学習を通して、専門科目および専門科目修得に必要な専門基礎科目への修学意欲が自然と向上するような動機付け教育を展開します。  ・課題の発見・解決ができる実践型のエンジニアを養成するために、専門科目の中でCADや製図教育および作業実習など実践力を身につける科目を充実させるとともに、PBL型教育や卒業実習および卒業研究などの自学自習を通して自得の教育を推進します。"	・技術者・研究者として相応しい人間性と倫理観を養うため、初年次導入教育、教養教育および研究倫理教育を、専門科目教育およびキャリア教育と連動して行います。  ・高度なナノサイエンス分野の課題に挑戦できる能力を涵養するため、各分野の専門科目カリキュラムを基礎から応用まで段階的・系統的に編成します。  ・新時代の技術者・研究者として必要な課題発見・問題解決能力を養うため、アクティブ・ラーニングを活用した授業、演習、実験、体験型実習、卒業研究を通じてコミュニケーション力、リーダーシップなどのソフトスキルの向上を目指す教育を行います。"	・建築学の普遍的な基礎的知識とそれに基づく思考力を養うため、専門基礎科目とともに各専門科目を充実させ、一級建築士を取得するために必要な基礎的な教育を行います。  ・建築学の高度な専門的知識とそれに基づく実践力を養うため、計画から設計までのプロセスを理解し、各専門分野の立場から企画、計画及び検証、設計を展開し、それをプレゼンテーションする横断的デザイン教育を行います。  ・自然科学の教養、社会に対する責任を自覚した倫理観及び社会で通用するコミュニケーション能力を養うため、自然科学教育、社会科学及び倫理教育、語学教育、キャリア教育を体系的に行います。"	・高い倫理観、協調性、そして国際的コミュニケーション能力を養うために、教養教育とキャリア教育を実施します。  ・総合的専門基礎教育、安全性を担保する実験実習教育と国家資格取得教育、グループ討論学習による想像力養成を実施します。  ・空への憧れを形にしていける空・港キャンパス講義・実験実習、段階的なアクティブ・ラーニング、課題発見・問題解決能力を養う卒業研究を推進します。"	・情報・電気・電子・通信および地域創生分野に関する高度な専門技術に対応できる能力を養成するため、上記分野に応じたコースを定め、専門共通、コース専門の二段階でカリキュラムを編成します。  ・情報・電気・電子・通信および地域創生分野に関する課題発見・問題解決能力を養うため、アクティブ・ラーニング、実験、実習、卒業研究等の実際の体験を通して教育を推進します。  ・高い人間性と倫理観を持つ技術者を育成するために、教養および倫理教育を導入します。"	・専門分野の技術者・研究者として必要な人間性と倫理観、さらに国際的に活躍できる言語力を涵養するため、教養、倫理教育、キャリア教育、英語教育を体系的に行います。  ・高度な専門分野に取り組むため、専門基礎科目を充実させ体系的な教育を行う。同時に実践的な課題解決能力をもった人材を育成するため、実験実習を低学年から行い、効果的な教育を行います。  ・課題解決力ならびに新たな課題を見いだす能力を持った人材を育成するため、高学年で卒業研究を行い、「解答のない課題」に取り組む体験型学習、能動的学習の機会を充実させます。"	・工学系と生物系のバイオテクノロジーの教育を行います。その教育プログラムの学習・教育到達目標は、以下のとおりです。 (i)常に世界的な視野に立つて幅広い人類の精神文化を理解し、コミュニケーション手段としての外国語と情報処理能力を身につける。 (ii)地球の環境と人間の健康を守り、生命を尊重する倫理と技術の融合をめざす。 (iii)数学、自然科学の基礎知識を応用し、微生物現象を定量的に説明できる工学的センスを養う。 (iv)生物工学の専門知識に習熟し、バイオテクノロジーを総合的に応用して問題を解決できる力を磨く。 (v)社会の要求する課題を計画的に解決できる能力を養い、チームワークの中で協調性と主体性をもち、(vi)自学自習の態度を培い、論理的な記述力と発表能力を身につける。(本学科の教育プログラムは「生物工学分野」でJABEEの認定を受けています。)  ・初年次の基礎科目から始まり、徐々に専門科目や実験実習の比重が大きくなる「系統的くまび型のカリキュラム」を展開します。各科目において上記の該当する目標を設定し、その到達度を厳正に評価します。  ・特に実験実習を重視し、さらに卒業研究等の体験を通して、実践的バイオテクノロジー技術者および研究者に必要な課題解決力や、新たな課題を自ら立案できる能力を持った人材を養成します。"	・「いのちとくらし」を支える社会人、技術者、研究者としての可能性を追求する学問としての導入教育、教養および倫理教育、キャリア教育、外国語教育を体系的に行います。  ・幅広い学際的能力をもつ人材を育成するために、専門科目に加えて専門基礎科目を充実させ、基礎から応用へとつながる系統的で効果的な教育を展開します。  ・自ら課題を発見し、解決できる実践力を備えた人材を育成するために、学生実験や卒業研究等の体験型学習を充実させるとともに、学生の能動的な学習を促す教育を推進します。"	・幅広い視野と豊かな人間性を養うために、芸術・文化における可能性を追求する学問としてのデザインを習得し、高い倫理観と豊かな人間力を身につけた人材を養成するために、専門分野に関する深い理解と表現力を獲得するための科目を充実させます。  ・社会の様々な問題や課題を解決するために必要な、コミュニケーション能力、情報分析能力、プレゼンテーション能力の向上を目指します。  ・専門実習や地域のコンテンツを基軸にしたプロジェクト授業、卒業研究等を通して、世界に通用するデザインプロセスや技術を身につける教育を展開します。"	・人間性・倫理観を養うために、教養・倫理教育を継続的に実施します。  ・高度な医療と健康増進、公衆衛生の向上に対応できる能力を養うために、医療系科目を充実させます。  ・問題発見・解決能力を養うために、PBL(Problem Based Learning)学習、実習および卒業研究を充実させます。  ・学習成果基盤型教育(Outcome Based Education)に基づいて、効果的な学習ができるように科目を編成します。"	
アドミッション・ポリシー (入学受け入れの方針)	"本学科は、機械工学の専門性を活かし、「いのちとくらし」を支える人材の養成を目指し、次のような人を受け入れます。  ・将来、工学的センスと技術者としての倫理観を身につけた機械エンジニアになりたいと思いいつ努力する人。ものづくりや機械工学に強い関心を持ち、その学習に必要な基礎学力を有する人。特に数学、物理などの基本的知識を高校卒業までに身につけていることが望まれます。	"本学科は、科学の技術と知識を活用して「いのちとくらし」を支える人材の養成を目指し、次のような人を受け入れます。  ・「新素材」「環境」「バイオ」の分野に関して科学的な思考を用いて、自ら課題を解決する能力を有し、将来自立的に研究者・技術者となろうとする強い意志を有する人。このために、数学的・理知的志向性を持った人、特に数学、化学、生物または物理の基礎学力を身につけている人、またはそれらの科目について入学前後に自ら不足分を補充しようとする強い熱意のある人が望まれます。  ・入学後は研究者・技術者にふさわしい幅広い教養と専門知識および倫理観を身につけようとする意欲を持つ人。  ・国際的に活躍する人材を育成しているため、英語でコミュニケーションを取ろうと努力する人。"	"本学科は、建築の専門性を活かし、「いのちとくらし」を支える人材の養成を目指し、次のような人を受け入れます。  ・国際化する航空宇宙業界で活躍できるよう、高い倫理観と国際的コミュニケーション能力を身につけ異文化を理解できる人材を養成します。そのため、思いやりと協調性と意欲のある人。  ・情報・電気・電子・通信および地域創生分野における課題解決能力を有するために「実践力・創造力ある技術者」を育成します。そのため、上記分野に関する専門技術の修得に必要な数学、国語などの基礎学力を身につけていることが望ましく、かつそれらの専門技術の修得に熱意を持つ人。  ・宇宙航空システム工学科は、「基礎重点・実学重視」を基本とする総合工学教育を行います。そのため、幅広い知識とスキルを習得および想像力の養成に必要な基礎的知識を高校卒業までに身につけていることが望まれます。また、それらの習得に意欲を持つ人。"	"本学科は、航空宇宙分野と広範な関連分野を支える人材育成のため、次のような人を受け入れます。  ・社会の要請に対応しうる人材として、高い倫理観と豊かな人間力を持った技術者を育成するため、そのため、情報収集・分析能力、コミュニケーション能力、主体性と協調性を備え、自分で考え自立して行動できる人。  ・情報・電気・電子・通信および地域創生分野における課題解決能力を有するために「実践力・創造力ある技術者」を育成します。そのため、上記分野に関する専門技術の修得に必要な数学、国語などの基礎学力を身につけていることが望ましく、かつそれらの専門技術の修得に熱意を持つ人。  ・「いのちとくらし」の観点から、国際社会あるいは地域社会に貢献できる人材育成を目指しています。そのため、新しい専門領域に対しても向学意欲があり、困難を乗り越える気概のある人。"	"本学科は、「いのちとくらし」に貢献できる人材の育成を目指し、次のような人を受け入れます。  ・高い倫理観と豊かな人間性を持った生物工学・生命科学分野の技術者・研究者を育成するため、主体性と協調性を備えた人。  ・生物工学・生命科学の専門領域で問題解決力を持つ技術者・研究者を育成するため、その素地となる専門知識・技能の修得に必要な基礎学力を持つ人。  ・本学オリジナルな教育刷新プログラム(SEIP)を実践し、生物工学や生命科学の分野に積極的に取り組むことのできる向学心のある人。"	"本学科は、「いのちとくらし」に貢献できる人材の育成を目指し、次のような人を受け入れます。  ・バイオテクノロジー分野(食品、医薬品、医療、化粧品、農業、環境、エネルギーなど)の技術者および研究者を養成するため、主体性と協調性を備えた人。  ・生命科学に関する高い学習意欲と知的探究心をもっているだけでなく、豊かな人間性と本物の実践力の獲得を目指す意欲のある人。"	"本学科は、生命科学の専門知識や技術を活かし、人々の「いのちとくらし」を支える人材の育成を目指し、次のような人を受け入れます。  ・高い倫理観をもち、論理的思考力、情報収集・処理能力、コミュニケーション能力を備えて人々を育成します。そのため、主体性と協調性を備えた人。  ・生命現象を総合的に理解するための幅広い学際的能力や研究技術を身につけるために必要な、化学、生物学、数学などの基本的知識を高校卒業までに身につけていることが望まれます。また、それらの修得に意欲をもつ人。  ・生命科学に関する高い学習意欲と知的探究心をもっているだけでなく、豊かな人間性と本物の実践力の獲得を目指す意欲のある人。"	"本学科は、本学の教育理念を践するため、次のような人を受け入れます。  ・高い倫理観と豊かな人間性を養うために、自ら情熱を持って何事に対しても真摯に向かい合う姿勢を持つ人。  ・美術分野における幅広い学際的な専門知識や高度な表現技術を持つ専門家を養成するために必要な、コミュニケーション能力、情報分析能力、プレゼンテーション能力の向上に対する意欲を備えた人。  ・授業を通して世界に通用する創造力やデザイン技術をもつ強い意思を持ち、向学意欲の高い人。"	"本学科は、本学の教育理念である「いのちとくらし」を支える人材の養成を目指し、次のような人を受け入れます。  ・高校で修得する化学、数学などについて十分な基礎学力を身につけている人。  ・科学に興味を持ち、新しい分野にも挑戦できる意欲がある人。  ・思いやりと協調性をもち、人とコミュニケーションをとれる人。  ・生命の不思議、くすりの力を知りたい人。  ・薬の専門家として社会に貢献したい人。"		